



ハニワの企画展「つくるハニワ、かざるハニワ—新発見の埴輪製作遺跡と古墳群—」が始まります。企画展に合わせて12月号まで、企画展の内容をご紹介します。企画展にも是非ご来館ください。

令和7年度企画展

つくるハニワ、かざるハニワ

新発見の埴輪製作遺跡と古墳群

10月10日(金)



12月21日(日)



埴輪を焼いた窯



埴輪を作った工房



焼けた粘土塊

令和6年6月、伊勢崎市下触町の石山南側に所在する石山南遺跡・石山南古墳群で、発掘調査が進められていました。石山南遺跡・石山南古墳群は、これまでの調査でいくつもの古墳が広がる古墳時代後期の古墳群であることが確認されており、今回の調査でも古墳群の広がりが再確認できるものと想定されていました。

ところが、発掘調査が開始され、次第に遺跡の全ぼうが明らかとなる中、誰もが予想できない驚きと、待望に満ちた遺跡であることが判明しました。

それは、古墳時代の有力者の墓として築造された古墳に、埴輪を供給するための埴輪製作遺跡であることを示す、埴輪窯・工房・粘土採掘坑が発見されたのです。これまで、群馬県内では、西部の藤岡市や東部の太田市で古墳時代後期の埴輪生産遺跡は確認されていました。古墳が爆発的に増加する古墳時代後期の県中央部での埴輪生産遺跡の存在は、初めての発見となり、埴輪窯・工房・粘土採掘坑が一体となった埴輪生産の全体像がうかがえる遺跡の発見は重要な成果です。

また、埴輪だけでなく、日常用の器である土師器も製作していることが判明し、古墳時代後期に、古墳と埴輪が突出して流行した群馬県にとって、埴輪と土師器生産をうかがい知ることができる遺跡の発見は、古墳時代の社会を明らかにする重要な手がかりとなります。

歴史文化講座を開催します

●第1回 10月12日(日) 「古墳王国ぐんまの埴輪—尾崎喜左雄博士の古墳調査を中心に—」講師：前群馬県立歴史博物館特別館長 右島和夫さん

●第2回 11月9日(日) 「発見！石山南埴輪製作遺跡」講師：山下工業株式会社永井智教さん

●第3回 11月23日(日) 「東日本最大級の埴輪製作跡—生田塚埴輪窯—」講師：元鴻巣市教育委員会 山崎 武さん

●第4回 12月14日(日) 「石山南古墳群 ハニワ史に残る奇跡の再会」講師：市職員

- ・各 回 定員 100 名
- ・時 間 午後1時30分～午後3時
- ・会 場 赤堀公民館ホール
- ・申し込み方法 電話で申込みまたは専用ホームページから(先着順・10月8日(水)から申し込み受付)
- ・費 用 無 料

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日) 10/6.14.20.27 は休館日

開館時間：午前9時～午後5時(入館は4時30分) 群馬県伊勢崎市西久保町二丁目98

電話 0270-63-0030 FAX0270-63-0087 E-mail: siryokan@city.isesaki.lg.jp 入館無料